

大凧 便り 第194号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界凧博物館東近江大凧会館 令和4年7月24日発行
〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号
TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860
IP: 050-5801-1140
開館時間: 9時~17時 休館日: 水曜日、第4火曜日、祝日の翌日
平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、ご家族でお越し下さい

妖怪が描かれた凧41点を展示



開催期間 8月28日(日)まで 開館時間 9:00~17:00 (最終入館は16:30まで)

期間中の休館日 水曜日、8月12日(金)、8月23日(火) 入館料 一般 300円 小中学生 150円



今年は早い梅雨明け宣言、その後の暑い日々、7月に梅雨が戻ってきたような雨と「ちょっとへんな天気」で、体調管理が非常に難しい日々が続いておりますが、皆さんお元気でお過ごしでしょうか。

お子様の夏休み始まりでしたが、また暑い夏がやってくるので体調管理には十分気をつけてお過ごし下さい。

さて東近江大凧会館では、凧の愛好家が制作した妖怪の凧41点が並ぶ夏休み特別企画「妖怪が描かれた凧」が7月14日から始まりました。館内に入ると開運などの御利益があるといわれる天狗、水神の仮の姿とも言われ、「商売繁盛」「金運」に御利益があるとされている河童、疫病を退治してくれるアマビエ、鬼を描き、子供の成長を願う凧などが41点展示しています。



河童・鬼・天狗など16点展示



「百鬼夜行絵巻」を題材に製作
小野喜象(枚方市在住)製作凧 12点



河鍋暁斎画 新富座妖怪引幕、
百鬼夜行絵巻題材に製作
平塚岩夫(大東市在住)製作凧 13点

また、日本の凧の会で染織デザイナーの小野喜象さんが制作した妖怪の凧は、小野さんが模写した「百鬼夜行絵巻」(長さ9m)に描かれている楽器や日用品の妖怪が凧に描かれています。あまり恐ろしい妖怪はいませんが少し変で可愛い妖怪がいます。一度、「百鬼夜行絵巻」のどの妖怪が凧になっているかを探してみてください。

ミニ凧作りができます

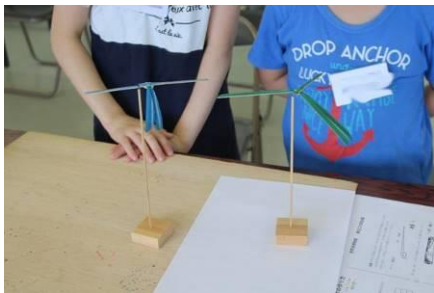
東近江市の「ガオさんの凧」はご存知ですか?子どもが悪いことをすると現れると伝わる妖怪で「ガオ」をイメージした凧を展示しています。歩いて揚げることができる「ガオさんの凧」の「ウォーキングカイト」の体験ができます。小学生以下の方限定になります。



＝夏休み工作教室「バランストンボ」＝

みなさんこんにちは。令和4年の夏休み工作教室が始まりました。7月24日(日)は「バランスとんぼ作り」でした。竹トンボとは違い、飛ばして遊ぶトンボではありませんが、

微妙なバランスを保って、竹ひごで作ったスタンドに止まって、ゆーりゆーりと動きます。子どもたちは、最初思うように固い竹が削れなくて、ちょっとイライラ。でも、おとうさんやおかあさんが難しいところをいっしょになって削ってくれてだんだん羽が出来上がってくるころには子どもたちもナイフ使いに慣れていったようです。バランスは講師の方にみてもらって、はねをつけたらいよいよ色付けです。赤・青・緑・ゴールドなどの色をスプレーして完成。出来上がったトンボは子供たちの小さな指にのせてバランスをとったり、机の角にのせてみたり、思い思いのトンボがいろいろな場所で羽を休めていました。やっぱり、子どもたちは出来上がったもので遊ぶのが大好きみたいですね。このような、工作教室で子供も親もいっしょになってものを作る・完成させる喜びを味わってもらえてよかったです。



参加して下さったみなさんにとって、夏休みの思い出の1つになれたことと思います。

＝八日市南高校大凧揚げ＝



7月20日(水)、被災地の復興を祈る2畳敷大凧揚げが、八日市南高校グラウンドで行われました。八日市南高校は、東日本大震災の被災地と交流の一環として毎年行われており、製作と飛揚は、地域支援活動部のメンバーで行われ、3月下旬から製作が始まり、オンラインで意見交換した高校から送られてきた「願い札」を凧の裏面に貼り付け完成となりました。



凧の判じもんは、「笑顔を取り(鳥)戻したい」で、東日本大震災、新型コロナウイルス感染症、ウクライナへのロシア侵攻と失われた笑顔を取り戻し、笑顔でいっぱい幸せな世の中にしたい!という願いが込められています。

凧揚げは、今回の取組に賛同した守山高校と八幡工業高校の生徒も加わり行われました。大凧保存会の合図の掛け声で生徒たちは一斉に綱を引き、復興支援大凧が宙に舞いました。



＝夏休み工作教室＝

たくさんのご応募ありがとうございました。梅雨明け早々から大雨が降ったり、雨が終わったかと思えば猛暑になったりと、気候に振り回されっぱなしの夏ですね。夏休みに入って色々計画している方も、体調管理に気を付けて楽しんでいただきたいと思います。

夏休みに向けて、5歳から小学生の方向けの「夏休み工作教室」の参加者募集を行ったところ、市内・市外からたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。例年以上のお申込みに、スタッフ一同驚きと共にたいへん喜んでおります。ただ人数に限りがあるため、最終は抽選で決定させていただきました。残念ながら今回抽選に当たらなかった方は、冬にも体験教室を計画していますので是非ご応募ください。冬の体験教室は以下のとおりです。

- 12月 親子凧作り教室「空を飛ぶサンタクロースの凧を作ろう」
ガリ版の年賀状作り
干支凧(兔)の凧作り
- 1月 干支の張子(兔)絵付体験
近江ダルマの絵付体験 など

日時や対象年齢などは、今後配布されるチラシや広報、大凧会館ホームページなどでご確認ください。

なお、夏休み工作教室「ペットボトルでボルト&ナット」はまだ若干名お申込みいただけます。こちらは先着順となりますので、お電話でお申込みください。

電話(0748-23-0081)でお問合せください。

ペットボトルでボルト&ナット

開催日時 8月6日(土)
1回目 9:30~10:30
2回目 11:00~12:00

定員 各回 10名
参加費 500円
対象年齢 小学生 保護者同伴



＝第50回聖徳まつり2022＝

4年ぶりに「聖徳まつり・江州音頭総踊り」が7月23日(土)に盛大に行われました。



また、観光花火大会も開催、みなさん楽しまれたと思います。

＝2022年8月の予定＝

- 28日(日)まで 夏休み特別企画「妖怪が描かれた凧」
- 2日(火) 東近江市社会福祉協議会 凧作り指導
- 5日(金) こども園あつぷる 見学
- 6日(土) 夏休み工作教室「ペットボトルでボルト&ナット」
- 7日(日) 博物館鑑賞・トーク「Sky fishing - 目に見えない何かを感じて - /アートカイトの魅力」
- 18日(木)~22日(月) 京都ノートルダム女子大学 インターンシップ 1名
- 21日(日)「毎月第3日曜日は東近江市民で、高校生以下の子どもを含む親子または家族で、「ふれあいカード」を提示いただくと東近江大凧会館が無料となります。詳しくは、↓↓↓↓↓
<http://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000014291.html>
- 21日(日) 夏休み親子凧作り教室~カブトムシの凧を作ろう~

8月の休館日: 8/3・8/10・8/12・8/17・8/23・8/24・8/31